

学校給食 × SDGs

2023年1月
第2号
ジーエスエフ
SDGs推進部

1. GHG の取り組み

GHGは社是の実践、経理理念を構成する『4つの信条』にかかる取り組みを実施しています。今回は、第一の信条=お客様の取り組み事例を紹介していきます。

第一の信条=お客様

【特徴的な活動】

- スマートミールなど健康メニューの提供
- あすけん
- 田沼グリーンハウス財団の活動

1. スマートミールの普及促進やお客様の健康貢献への取り組み

- スマートミールは発足時から先行して普及に貢献。
社食、中食、外食3つの分野すべてで認証取得
- 栄養士の積極的な活動展開③本業を社内の健康経営にも活かし、さらにお客様の健康貢献に資するような循環を生み出している、ことがポイント



2. 田沼グリーンハウス財団

食と健康に関する最先端の研究を支援し、事業化も展望

グリーンハウスは「田沼グリーンハウス財団」を通じ、「食と健康」及び「食とスピリチュアリティ」に関する調査研究を行う研究者・研究機関に対する支援を通じ、健やかな生活と豊かな食文化の実現で、より良い社会の創造に寄与することを目指しています。

3. 「あすけん」の新たな取り組み

グリーンハウスの100%子会社、askenが開発食事管理アプリ「あすけん」の機能を活用し、2018年11月から「生活習慣病に対するオンライン保健指導サービスの構築と行動変容への検証研究」を金沢大学と石川県内の2つの総合病院で実施。

2021年12月には京都大学と共同で糖尿病の栄養食事指導を補助するアプリを開発することを発表。食と健康からの問題解決の新たな取り組みを進めています。



「あすけん」とは、ダイエットしたい・健康になりたいという方のための食生活記録・改善アプリです。PCやアプリで簡単に食事記録をするだけで、AI栄養のアドバイスが受けることができます。



ビニール袋の再利用!!

東日本営業部 伊達市中央学校給食センター



ほうれん草や小松菜など前日に納品された場合、ビニール袋に入れて冷蔵庫で保管しています。下処理後に不要となったビニール袋は、午後洗浄時にゴミ袋とし再利用しています。環境保護のための取り組み、「3R」をみなさん知っていますか？「3R」とは、「Reduce（リデュース）=ごみの発生を減らすこと」、「Reuse（リユース）=くり返し使うこと」、「Recycle（リサイクル）=資源として再生利用すること」の3つの「R」を指す略語です。今でも世界では毎日大量のごみが出続けていて、環境に深刻な悪影響を与えています。「3R」でごみの量を減らして、地球の豊かな資源と自然を守ることは、2015年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)が目指す持続可能な社会の実現とも関わりがあります。私たちに最も身近な取り組みの一つでもあります。



食育活動!!

中部営業部 豊田市東部学校給食センター



市の先生と共に食育活動を行いました。対象は小学1年生で給食は誰がどのように作っているのか、なぜ様々な献立が出されるのか等を説明し、実際に調理で使用している器具にも触れてもらいました。

授業が終わった後、全員から「これからは給食を残さず食べる！」「苦手な食べ物も食べられるよ！」と言ってもらいました！

(S)小学生(D)でも(G)頑張れる(s)すごいこと！

SDGsという言葉がまだ理解しにくい年齢の子どもにも、取り組みの1つである「食品ロス削減」を意識してもらうことができ、とてもやりがいを感じました。今後もこのような機会をいただけたら積極的に参加し、SDGsの輪を広めていきます！



廃油からキャンドル??

SDGs推進チーム



『つくる責任つかう責任』では食品ロスや廃棄物、化学物質排出量の削減などへの取り組みを実施することで、人と地球の環境に優しい社会を実現しようと定められました。給食や自宅で出る廃棄物の1つとして、廃油があります。そこで何かできないか…?と【廃油キャンドル】を作りました。親子料理教室やセミナーの参加者や卒業生への贈り物とし活用できたら、と考えています。また大きな空き瓶などを使用し、災害時に使用できるキャンドル配布とし、地域貢献に繋げていければと思います。簡単に作ることができます。自宅でも作成してみてくださいね。

材料

廃油/油処理剤(固めるタイプ)/容器(瓶など)
たこ糸/割り箸/クレヨン(色付けの場合)

作り方

- 割り箸にたこ糸を通す
- 廃油を濾す
- 廃油に油処理剤を入れ火にかけ溶かす
- 容器に入れ固める

※色付けしたい場合は、容器にクレヨンを削り入れ③に溶かす